

バーモントカップ

第26回 全日本少年フットサル大会函館地区予選大会開催要項

- 1主催 函館地区サッカー協会
- 2主管 函館地区サッカー協会4種委員会 北斗NOSS
- 3期日 平成28年2月27日(土)28日(日)
- 4会場 北斗市総合体育館, 各小学校体育館
- 5参加料 参加費 ()円
道協会登録費 (2,000円)
- 6参加資格
- (1) フットサルチームの場合
- ①公益財団法人日本サッカー協会に「フットサル4種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。
 - ②前項のチームに所属する2004年4月2日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
 - ③外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
- (2) サッカーチームの場合
- ①公益財団法人日本サッカー協会に「4種」または「女子」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。
 - ②前項のチームに所属する2004年4月2日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
 - ③外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
- (3) 選手および役員は、本大会において複数のチームで参加できない。
- 7競技規則 大会実施年度、公益財団法人日本サッカー協会フットサル競技規則による。ただし、以下の項目については、本大会の規定を定める。
- (1) ピッチ
- ・大きさ：サイズは原則として、32m×16m
 - ・センターサークル：半径2.5m
 - ・ペナルティーエリア四分円の半径：5m
 - ・ペナルティーマーク：5m
 - ・第2ペナルティーマーク：8m,
 - ・交代ゾーンの長さ：4m
 - ・タイムキーパーの机の前のエリア：ハーフウェーラインの両端からそれぞれ4m
- (2) 守備側競技者のボール等から離れる距離
- ・フリーキック：4m
 - ・コーナーキック：4m
 - ・キックイン：4m
- (3) 使用球は、フットサル3号球ボールとする。
- (4) 競技者の数
- ・競技者の数：5名
 - ・交代要員の数：10名以内
 - ・ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：2名以内
- (5) ベンチに入ることのできる人数は14名以内(交代要員10名、役員4名以内)とする。

(6) 試合時間

- ① 予選リーグは20分間（4チームブロック，前後半各10分間）と16分間（5チームブロック，前後半各8分間），決勝トーナメントは24分間（前後半各12分間）のランニングタイムとする。順位決定戦にあつては16分間（前後半各8分）のプレイングタイムとする。
- ② 予選リーグ及び決勝トーナメントのハーフタイムのインターバルは3分間，準決勝・決勝は5分間とする。

(7) 試合の勝者を決定する方法（競技時間内で勝者が決しない場合）

- ① 予選リーグは引分けとする。
- ② 決勝トーナメントにおいて勝敗が決定しない時は，PK方式（1チーム3名による3本ずつのキックで行う。決しないときは一方のチームが他方より多く得点をあげるまで行う。）により勝敗を決定する。
- ③ 延長戦に入る前のインターバルは5分間とする。
- ④ PK方式に入る前のインターバルは1分間とする

(8) 順位決定戦のみ，ファールの累積を行う。

(9) タイムアウトは，適用しない。

8 競技方法

- (1) 8ブロックで予選リーグ（総当り戦）を行う。
- (2) 決勝トーナメントは，予選リーグ各ブロック1・2位の16チームがトーナメント方式で行う。
- (3) 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合には，その帰責事由のあるチームは0対5または，その時点のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなす。
- (4) 予選リーグにおける順位決定方法は，勝点合計の多いチームを上位とし，順位を決定する。勝点は，勝ち3，引分け1，負け0とする。ただし，勝点合計が同じ場合は，以下の順序により決定する。
 - ① 当該チーム間の対戦成績
 - ② 当該チーム間の得失点差
 - ③ 当該チーム間の総得点数
 - ④ ブロック内での総得失点差
 - ⑤ ブロック内での総得点数
 - ⑥ PK方式（1チーム3名による3本ずつのキックで行う。決しないときは一方のチームが他方より多く得点をあげるまで行う。）により決定する。

9 懲 罰

- (1) 本大会において退場を命じられた選手は，自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
- (2) 本大会期間中に警告の累積が2回に及んだ選手は，自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
- (3) 前項により出場停止処分を受けたとき，予選リーグ終了時点で警告の累積が1回のとき，または，本大会の終了のときに，警告の累積は消滅する。
- (4) 前項により出場停止処分を受けたとき，予選リーグ終了時点で警告の累積が1回のとき，または，本大会の終了のときに，警告の累積は消滅する。

10 審 判

今年度の「フットサル審判講習会」を受講した各チームの指導者で行なう。各チームはフットサル審判員を必ず大会に帯同させる。

11 ユニフォーム (1) ユニフォーム

- ① フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム（シャツ、ショーツ、ストッキング）を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携帯すること。
- ② チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。
- ③ フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。
- ④ シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。
- ⑤ 選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。フィールドプレーヤーは1番をつけることができない。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。
- ⑥ ユニフォームへの広告表示については、道協会の承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。
- ⑦ その他のユニフォームに関する事項については、（公財）日本サッカー協会の「ユニフォーム規程」に則る。

(2) 靴

靴底は接地面が紺色、白色もしくは無色透明のフットサル用シューズのみ使用可能とする。（スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない。）

(3) ビブス

交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。

12 傷害補償 主催者は、傷害補償は一切しない。参加各チームに傷害保険加入を義務づける。必ず傷害保険加入の上、参加すること。

13 開・閉会式 開会式は行わない。閉会式には順位決定戦まで残ったチームの選手・監督は全員参加することを義務付ける。

14 選手登録 参加申込書は、Eメールにて送信してください。登録選手数は20名。

申込期日 1月11日（月）事務局 小川まで u12@fa-hakodate.jp

変更がある場合は2月12日（金）までに訂正の上、連絡してください。

15 その他

- (1) 各試合競技開始30分前にメンバー提出用紙を提出すること。
- (2) 各試合競技開始前にユニフォームを当該チームは決定しておくこと。
- (3) 震災等、不測の事態が発生した場合には、本大会運営委員会において協議の上対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。
- (4) 競技時間中、ウォーミングアップ時間中を問わず、自分のベンチにおいて摂取可能な飲料は「水のみ」に限定する。
- (5) 優勝、準優勝、第3位のチームは、パーモントカップ第26回全日本フットサル大会道南ブロック大会の出場を義務付ける。